

南区社協・福祉だより

[編集・発行]

ふれあいネットワーク



社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
 広島市南区皆実町一丁目4-46 南区地域福祉センター内
 TEL 251-0525・251-0505 FAX 256-0990
 E-mail: minami@shakyohiroshima-city.or.jp

**参加者
募集中**

余暇の達人塾

～いきいき余暇でよかったね♪～

豊かな生活を送るためにどのようなコツがあるのでしょうか。

余暇の考え方や上手な活かし方から豊かな生活を手に入れるためのコツを学びましょう!!

■日 時 平成23年 3月15日(火) 13:30～16:00

■会 場 広島市南区地域福祉センター 4階 大会議室
 (広島市南区皆実町1-4-46)

■内 容 1. 説明「わたしの“豊かさ”はどのくらい???’
 2. 講演「上手な余暇で、いきいきライフ」
 3. 体験「皆で楽しもう話題のゲーム!!」

話題の
ニューゲーム「クップ」の
体験も予定しています

■講 師 特定非営利活動法人
 余暇プランナー協会
 理事長 山崎 勇三 さん

■参 加 費 無料

■定 員 約100名
 (先着順とさせていただきます)

■申込方法 3月8日(火)までに電話にて
 南区社会福祉協議会
 (251-0525)までお申し込み
 ください。

※この事業は指定管理者自主事業として開催します。

▲クップを楽しまれています。



笑顔あふれるまちづくりに向けて

仁保学区社会福祉協議会では、平成22年度から「福祉のまちづくりプラン」策定の取組みに取り掛かられました。「福祉のまちづくりプラン」策定の目的や今後の展望などを仁保学区社協 中野会長、桑野事務局長にお聞きしました。

Q1：仁保学区はどのような地域ですか？

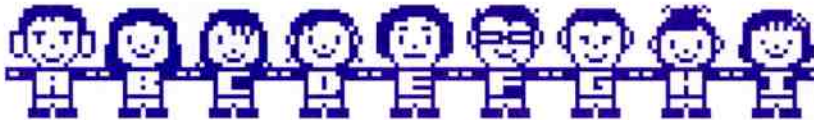
- 中野会長) 仁保学区は黄金山の北東側の山麓に東西に広がる細長い地域で、平地には昔ながらの島としての家並みがあり、山裾には広く団地が造成されています。すぐ北側を国道2号線が走っており、平成22年4月26日には広島高速2号線も開通し、交通の便に恵まれた地域です。黄金山の春の桜や、秋の紅葉などに恵まれた自然豊かな地域です。
- ◆桑野事務局長) 仁保という地域は、人情に厚く地域の文化及び関連施設を大事にする地域です。また、昭和40年頃から道路の整備、団地の造成などの開発が始まり今日のような町ができました。

Q2：今年度から「福祉のまちづくりプラン」策定の取組みが始まりましたが、今後の展望などお聞かせください。

- 中野会長) 平成22年度中に基本的な構想を完成し、平成23年度には原案を作成し、完成したいと思っています。
- ◆桑野事務局長) 仁保学区は多種多様な地域福祉活動に取り組んでおり、まちづくりプラン策定の中で関係団体との連携を明確にしたいと思っています。また、現在行われているボランティアの輪を広げていければと思います。

Q3：地域の皆さんにお願いしたいことや今後の抱負についてお聞かせください。

- 中野会長) 地域全体が家族的な人間関係になることを願っています。そのために、誰もが気軽に声をかけ合い、助けあって、明るく安心・安全なまちづくりを進めていきたいと思っています。各町内会をはじめ、各種団体と情報を共有し、社会福祉協議会が中心となって、活発な活動を進めていくことも大切だと思っています。
- ◆桑野事務局長) 「福祉のまちづくりプラン」策定について温度差がありますが、現在の活動内容の整理を進めることにご理解とご協力をお願いしたいと思います。また、高齢者福祉問題には特に力を入れて取り組んでいきたいと思っています。



広がる「座・ソーラン」の輪!!

「座・ソーラン」をとoshた地域の仲間づくりを目的に10月28日に宇品老人いこいの家で、11月11日に東雲老人福祉センターで「健康づくり講座」を開催いたしました。

どちらの会場とも20～30名の人が参加され、楽しい研修会となりました。

講座終了後、それぞれの会場で1回限りの講座で終わってしまうのはもったいないと言われる人が多く、地域の皆さんが気軽に集まり、ふれあうことのできる「ふれあい・いきいきサロン」として取り組みを続けていくこととなりました。

新たな仲間づくりのため、宇品老人いこいの家では宇品西地区社協が主催となり1月20日に、東雲老人福祉センターでは比治山学区社協が主催となり1月28日に研修会を開催いたしました。

新たな仲間を加え、これからどのように「座・ソーラン」をとoshた地域の輪を広げていけるのか本当に楽しみです。



▲さあ、みんなで*かまえて



▲準備運動もしっかりと

「我が子への愛情がいっぱい 心をつなぐサポートファイル 結愛～yui～」

障がいのあるお子さんの保護者の悩みの一つとして、関係する機関や人たちが変わること、これまで受けてきた支援の内容やお子さんの特徴などを初めから説明しなくてはならず、さらに説明した内容が十分に伝わらず、支援に反映されないということがありました。

また、障がいのある子どもを残し保護者が先立つ不安から、将来、適切な支援を受けられるための記録を求められてきました。

こうした悩みや不安を少しでも解消するため広島県域の統一したファイル形式の記録ノート「心をつなぐサポートファイル 結愛～yui～」が平成21年度に作成されました。

広島市手をつなぐ育成会でも研修会などを通じ啓発に取り組んでいます。しかし、知らない人や十分に活用できていない人もまだ多いです。

広島市手をつなぐ育成会 南区支部の金子麻由美さんは、「サポートファイルは、本人・家族・地域や支援機関の人たちをつなぐ、必要な支援を適切に受けるための手段の一つであり、親が子どもにしてきた1つ1つのこと(愛情)を書き留め、残してあげられる愛情の形だ」と言われます。

また使っていくコツとして「負担を感じるようであれば無理に一度に全部を書きこむのではなく、先ずはフェイスシート(概要版)を記入する程度でもいいと思う。支援などを受ける場合は、相手へ必要なページをコピーして手渡せば、安心して支援を受けることができると思う」と言われます。

発行からまだ長い時間が過ぎていないこともあり、サポートファイルが効果を発揮するのはこれからではないかと思えます。

これから進級・進学を迎えますが、新たに保育や支援でかわってくださる人たちにサポートファイルを見れば話をしやすいかもしれません。

◎配付場所・対象者

障がいのある方の保護者へ以下の場所で配付しています。

配付窓口	電話番号
広島市こども療育センター療育相談所(地域支援室)	(082) 263-0683
広島市北部こども療育センター療育相談室	(082) 814-5801
広島市西部こども療育センター療育相談室	(082) 943-6831

手続方法、記載方法など詳細については、各配付窓口へお問い合わせください。



▲実際のサポートファイルです

⇒また、広島市のホームページからもダウンロードできます。

広島市ホームページ→障害福祉→障害のある方へ→その他の情報→サポートファイルについて

アドレス <http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1211193289071/>

こんにちは!! 育成会です

「広島市手をつなぐ育成会」は知的な障がいをもつ人たちと保護者の会です。南区支部では、毎月第1、第3木曜日に定例会を開催しています。

第1木曜日は、育成会の活動を発信するための会報を印刷、発行するための作業をしています。

第3木曜日は、情報交換や行事の打ち合わせ、時には施設見学や講師を招いての勉強会等々…多彩な取り組みを行っています。

同じ悩みをもつ人同士、ささえ合いながら障がいをもつ人たちが少しでも安心して暮らすことのできる環境づくりをしようと頑張っています!!

また、毎月第3土曜日は、ボランティアさん達と親子ともどもで楽しいレクリエーション活動もしています♪

南区は、「和気あいあいと肩肘はらずに、でもやる時はやるぞー!」の精神で活動をしています。



どうぞ、いつでも遠慮なくいらしてください!

どなたでも大歓迎です! 心からお待ちしていま〜す!!

定例会日時等

定例会開催日時

毎月第1木曜日 10:00~12:00

活動内容 会報の印刷等

第3木曜日 10:00~12:00

活動内容 情報交換、行事の打ち合わせ、勉強会等

会 場 南区地域福祉センター
(南区皆実町1-4-46)

マイキーズ開催日時

毎月第3土曜日 14:00~16:00

活動内容 調理実習、いちご狩り、ミニ運動会、クリスマス会などのレクリエーション

会 場 南区地域福祉センター
(南区皆実町1-4-46)

*屋外の場合もあります。

◎学生等のボランティアさんも募集しています。

参加者募集!!

ボランティア活動ステップアップ講座



活動をしているとき、どうすればいいか迷ったり悩んだりすることはありますか?

街で見かける目の不自由な人や車椅子の人への接し方、認知症や発達障害についてなど、身近な関心ごとでも詳しく知らないことなどを確認し、活動のステップアップにつなげましょう。

これから活動してみたいと思っている人もぜひご参加ください。1日のみの参加も可能です。

月 日	内 容	講 師
2月14日(月) 13:30~15:30	障害のある人との関わり方について ～発達障害についての理解を深めよう～	手をつなぐ育成会安佐南区支部長 広島発達障害者あしたば 元代表 吉田 恭子さん他
2月21日(月) 13:30~15:30	認知症について(認知症サポーター養成講座) ～認知症を正しく理解し、地域で温かく見守る応援者になりませんか～	広島県認知症の人と家族の会 栗田 朱美さん 特別養護老人ホーム輝き 西村 裕子さん
2月28日(月) 13:30~16:30	視覚障害者の外出支援について ～視覚障害者への手引きの方法を学ぼう～	広島市総合リハビリテーションセンター 歩行訓練士 萬 あおいさん
3月7日(月) 13:30~15:30	車椅子の介助方法について ～車椅子利用者の介助について学ぼう～	特別養護老人ホーム ひうな荘 理学療法士 森山 由香さん

*屋外での体験学習を伴う場合があります。

日 時: 平成**23**年**2**月**14**日(月)～**3**月**7**日(月)
毎週月曜日・全4回 13:30～15:30(2月28日は16:30まで)
会 場: 南区地域福祉センター 4階 大会議室
定 員: 30名(先着順)
対 象: 南区にお住まいでボランティア活動中の方、
およびボランティア活動に関心のある方
主 催: 社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会



問い合わせ・申し込み先
■広島市南区皆実町1-4-46
南区地域福祉センター内
広島市南区社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL:251-0525
FAX:256-0990

「平和大学」で防災意識を高める —第29回南区身体障害者福祉協会主催 福祉研修会—



平成23年1月9日(日)に、広島市社会福祉センターにおいて「平和大学」が開かれました。内容は「南区の災害要援護避難支援事業について」と題して、南区区政振興課 安全・コミュニティ担当の宮川課長を講師に迎え、風水害などの災害時に自力で避難することが難しい障害者や高齢者などが、安全に避難できるための避難体制について整備が進められていることについて、南区の実情を交えてお話していただきました。その中で、日頃からの心構えはもちろん、地域でのネットワークが大切であることを改めて考えさせられました。

共同募金に

ご協力ありがとうございました。

22年度実績額(平成23年1月28日現在)

8,836,276円です!



▲今年の広島駅前街頭募金も荒神小学校の生徒の皆さんと役員さんで行われました。

正副会長新体制のご紹介

第14期役員が決まり、次の体制となりました。
(任期:平成22年10月15日～平成24年5月20日)

会 長 中野 光夫(仁保学区社協会長)

副会長 向江 清(似島地区社協会長)

副会長 山本 秀雄(宇品西地区社協会長)

ぶ ら り 、 ふ れ あ い サ ロ ン

現在、南区には78のふれあい・いきいきサロンがあり、地域のふれあいの場づくりを進めています。そんな区内の様々なサロンの取り組みの様子を紹介していきたいと思います。

ほっと一息、ちょっと寄ってみて!!

霞地区は高層の市営住宅が立ち並んでいます。霞市営住宅の高齢化率は50%を超え比治山学区の中でも特に高齢化率の高い地域になっています。また、ひとり暮らしや高齢者だけの世帯も増え、今後、安心して暮らしていくためにどうしたらいいかが、地域の心配ごとになっていました。



▲霞東友友館の様子

自治会、比治山学区社会福祉協議会、段原地域包括支援センターなどの皆さんが集まり、そのことについて話し合い、高齢者見守りネットワークを立ち上げることになりました。見守りといっても普段からのつながりがないと緊急事態があった時に機能しない恐れがあります。そこで、皆さんが気軽に集い、つながりを深めていける場「ふれあい・いきいきサロン」を立ち上げ、つながりを深めていくことに併せて、見守りの仕組みづくりに取り組むこととなりました。

そして、地区内の集会所を利用して、平成22年10月に新しく2つの「ふれあい・いきいきサロン」が立ち上がりました。

「何か特別なことをするわけではなく、皆が集まり、おしゃべりをしたり、笑ったりすることが大事なんよ」、「ずっと家の中にいるんじゃなく、たまには外に出て、人とふれあうと楽しいね」、「無理をせず、長〜く、このような場をつくっていきたい」と立ち上げの時に集まれた皆さんおっしゃられていました。

皆さん、「無理せず、長く取り組んでいき、皆が安心できたらいいね」と楽しそうに話されていたのが印象的でした。



▲ふれあいサロンの様子

「霞東友友館」

開設日：原則毎月第3木曜日／13:00～16:00 会 場：霞東集会所

「ふれあいサロン」

開設日：原則毎月第1木曜日／13:00～16:00 会 場：霞西集会所

今回は、皆実町一丁目のふれあいいきいきサロン、もみじ会を紹介します。

このサロンは運営者・参加者の垣根が低く、手料理を持ち寄ったり、花見等の季節行事を行ったりと、自由で明るい交流の場になっています。

参加者の方々は本当に仲が良く、ここでの繋がりを大きな生き甲斐として毎回楽しみにしているそうです。「人との関わりが一番の薬」との声もあり、みなさんの笑顔がとても印象的なサロンです。

会場は、サロン世話人でもある池田ちか子さんのご自宅となっており、もともとは体調を崩された夫の和之さんを元気付けようと、ご近所の方々を家に招いたのがサロン開設の原点です（現在では和之さんもすっかり回復され、活動を楽しんでいます）。



▲取材に訪れた時の様子。皆さんとても仲が良いそうです。

茶道の先生や元看護師の方など、町内の方々の得意分野を活かした運営は、結果的に町内の結束にも一役買っているそうです。現在ではサロン以外にもグランドゴルフや地域行事等で頻繁に人の出入りがあることから、地域の拠点ともいえる場になっています。

個人的な集まりから始まり、次第に参加者が増え、差し入れなどによるご近所との温かい関係性が地域に波及していったことで形作られたサロンです。

今後について、池田さんは「これからも地域の方々が一体となって活動を継続し、近隣で助け合える関係を、楽しく・仲良く築いていきたい」とおっしゃっています。

「皆実町一丁目 もみじ会」

開設日：原則毎月第2木曜日／11:00～13:00 会 場：池田邸

南区社協では、つぎのような浄財をお受けいたしております。

- 誕生日・結婚・快気・創業祝い・香典返しなど
- 町内会・職場・会社での各種募金
- チャリティーバザーの収益金など

(返礼に代えるハガキの印刷の斡旋を行っています。)

社会福祉法人にご寄付いただいた場合は寄付金控除の対象となります。お寄せいただいたご寄付は、下記の福祉のまちづくり推進のために活用させていただきます。

「主な自主財源の事業」

- 地域福祉活動推進事業
 - ・地区(学区)社協活動の援助(いきいきサロン活動費等)
- ボランティア活動推進事業
 - ・ボランティアセンターの運営
- 心配ごと相談事業
- 福祉事業
 - ・老人福祉事業
 - ・児童福祉事業
 - ・障害児(者)福祉事業
- 広報事業

●お申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
電話251-0525

賛助会員を募集しています!

南区社会福祉協議会では、誰もがいきいきと安心して暮らせる『福祉のまちづくり』に取り組んでいます。

いただいたお金は、地域で取り組まれている「ふれあいいきいきサロン」の取組みの財源として地域へ還元させていただいています。南区の福祉をますます充実させていくためにも、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

■賛助会員(個人・団体)

H21…50件 68口(H21年度実績)

H22…27件 51口(H23.1.17現在)

■賛助会員(個人・団体)

・1口 1,000円

・何口でもご加入いただけます。

・ご加入については下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会

〒734-8523 広島市南区皆実町1-4-46

TEL082-251-0525

FAX082-256-0990

ご寄付

ありがとうございました

皆様からのご寄付は、南区内の地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきます。

《平成22年8月26日～平成23年1月17日》

●寄付金

M.Y 様

久保井正司 様(三次市)

宇沢恵一 様(静岡県)

●物品寄付

《アルミ・使用済み切手・使用済みバスカード等》

中川佳子 様(宇品東) フジ工業株式会社 様

北山修麗 様(宇品海岸) 仁保小学校 様

杉山みれい 様(宇品西) 仁保中学校 様

北野太則 様(宇品東) ジャスコみゆき専門店会 様

野菊の会 様 広島仁保二郵便局 様

子供の部屋 chica chico 様 滝本ウメノ 様(宇品御幸)

皆実町本通り商店会 様

一瀬浩三 様(西霞町)

元宇品町内会 様

山本裕子 様(東雲本町)

川島好晴 様(仁保)

岡田憲明 様(東本浦町)

平川加恵子 様(北大河町)

甲藤義弘 様(山城町)



困りごとはありませんか、お気軽にご相談ください

高齢や障がいにより判断力が低下し、金銭の管理などに不安がある方へのサービス「かけはし」に関しての相談や、毎日の暮らしの中での心配ごとなどを専任の相談員(総合相談員)がお聞きいたします。

また、高齢や障がいなどの理由で外出が困難という人たちは、専任の相談員(総合相談員)や必要に応じて法律などの専門家が訪問いたします。

<心配ごと相談>

- 総合相談 毎週月曜日～金曜日
9:00～17:00

- 場 所 南区役所別館3階
(南区皆実町一丁目4-46)

- 電 話 (082) 251-0525

<福祉サービス利用援助事業「かけはし」>

- お手伝い ①福祉サービスを利用される時のお手伝い

の 内 容 ②日常的な金銭管理のお手伝い
③通帳などのお預かりサービス
④郵便物の確認 など

- 利 用 料 ①日常的な金銭管理サービス 訪問1回につき1,500円
②通帳などのお預かりサービス 1ヶ月1,500円
(生活保護世帯の方は、利用料は無料です。)

*相談は無料です。



専任相談員
(総合相談員)が
お聞きします。

この広報紙は、
共同募金の財源により作成いたしました。

